

「傾斜スライド棚」の紹介

＝地震発生時の書架からの図書・書類の落下軽減策＝

金剛株式会社 福岡支店

地震対策；落下軽減；書架；保管機器

■地震発生と業務への影響リスク



※上）地震発生時のイメージです。

国内では地震発生の可能性は多くの地域・場所に存在します。様々な施設において、地震発生後の施設機能の復旧～通常業務への復帰（BCP）は重要課題と考えます。

■「傾斜スライド棚」でBCP



通常は水平に近い角度で設置する棚板が、地震の揺れを利用し自然と手前方向にズレ動くことで棚板設定角度に仰角が付き、配架の図書・書類は落下しづらい状態となります。

（およそ震度5程度で作動します。作動後は配架状態でも人の手で復帰作業容易です。）

「傾斜スライド棚」は配架物の落下軽減により、皆様の通常業務への復帰に貢献します。

※ご注意／全ての地震・震度にあつて落下を防止するわけではありません。

=====

（お問い合わせ先） 金剛株式会社 福岡支店

TEL (092)681-6286 FAX (092)681-3031